

「ソーシャル・エンタープライズ」とは、社会的・地域的課題に事業の手法を用いて解決を図る「社会的企業」を意味します。

臨時号

Contents

「コミュニティ・キッチンぼらん」
オープン！のお知らせ

特
集

障害者・若者たちの働き場として



『コミュニティ・キッチンぼらん』

(惣菜製造・販売事業のお店) がオープンします！



このたび就労困難者とされている障害者・若者を対象に、横浜市瀬谷区にある生活クラブ瀬谷生活館の1階一部で惣菜事業を中心とした働き場をつくることとなりました。大家となる横浜みなみ生活クラブ生協や、昨年の12月までその場所で惣菜店を営んでいた(企)ももの木さんにもこの新規事業への理解と応援をいただき、短期間のうちに準備が進みました。現在、店舗拡大のために改装中で、3月中旬のオープンを予定しております。

今、世界中が100年に一度の大不況をむかえ、派遣の打ち切りなど雇用者にとって大きな危機を迎えています。企業ではワークシェアリングを手がけるところも出てきましたが、それは正規雇用されている方達を対象としています。派遣、契約社員として働いてきた方達の保障は全くない不安定な状況には変わりありません。

今回、協会で始める「コミュニティ・キッチンぼらん」は、そのような社会状況から少しでも障害者や若者たちの雇用を守るために協会の事業としたことと、働き場ではありますが長期の訓練的な役割を持っているのが大きな特徴であり、より多くの障害者や若者が一般就労へ向かう前段の実習・訓練機関とも位置づけています。障害者や若者たちがスタッフとし

て惣菜の製造販売を通して調理や接客技術を身につけることで自信を持ち、就労への意欲を高め、他のワーカーズ・コレクティブや一般の就労に向かえるよう支援していきます。

また、メンバー以外に調理経験者による応援ボランティアや店舗販売ボランティア、なんでもボランティアなどを地域に募り、地域でつくる働き場をめざします。集うメンバーを尊重し合う、たすけあい・思いやりの精神を大切にしたい働き場・社会参加の場でもあります。

今後、横浜みなみ生活クラブ瀬谷コモンズとは、生活館を拠点に地域の方たちの集いの場として共に連携協同します。

今後とも皆様の応援・連携を賜りたくよろしくお願い申し上げます！



『ぼらん』とは
宮沢賢治作「ボランの
広場」にちなんで命名
しました。そこに集え
ば、からだいっぱい元
気になるような・・・
そんな広場

【オープンまでのチャート】

- 2月13日 店内の改装終了
- 2月16日～ 開店に向けた準備開始
- 3月6日 「コミュニティ・キッチンぼらん」
オープニングイベント

「コミュニティ・キッチンぼらん」

5つのコンセプト

安全な食材を使った惣菜・弁当の販売
店舗販売を通じた地域での関係作り
環境への配慮
社会参加が阻害されている、働く意思のある
障害者や労働経験の薄い若者の働き場
ワーカーズ・コレクティブの実績を基盤に社
会的企業の実践とその可能性の発信

なぜつくることになったのか？

2004年の冬、生活クラブ運動グループ・ヨーロッパ福祉
研修ツアーでイタリアのB型社会協同組合を訪れました。

「社会的協同組合」とは個人の人格成長を促し、人々を分け
隔てなく社会の一員とすることでコミュニティーの全般的な
利益を追求する目的をもった協同組合です。このとき参加した
メンバーの「ワーカーズ・コレクティブで同じようなものがで
きないだろうか?」という思いが、今実を結ぼうとしています。

イタリアのB型社会協同組合ってなあに？

社会協同組合には

- (A)社会的サービス、福祉サービスおよび教育的サービスを
提供する(A型社会的協同組合)
 - (B)不利な状態に置かれている人たちに雇用を提供する目的
でさまざまな事業活動を実行する(B型社会協同組合)
- があり、B型の社会協同組合は障害者等が労働市場に参入する
ことを目標にしています。

コミュニティ・キッチン事業立ち上げに伴う支援・協力をお願い

このコミュニティ・キッチン事業は、非営利・協同のネット
ワークを生かした、無業・失業中の若者や障害者と一緒に
働き場をつくる、これからの社会に必要な先駆的モデル事業
となります。ももの木三ツ境店閉店後、事業をひきつぐかた
ちになり、年間1000万円の事業高を見込んでおります。
改装・備品調達など開設資金として400万円が必要です。
ぜひ皆さまにこのコミュニティ・キッチン事業への寄付・カ
ンパ金等の応援をお願いします。

<応援の方法>

- (N)ワーカーズ・コレクティブ協会の賛助会員とな
る。(年会費5,000円)
- 寄付金・カンパ金も受け付けています。
(カンパ金は1口1,000円以上)
- <問合せ先> (N)ワーカーズ・コレクティブ協会
045 212 1421 (担当 西光)

こんなにたくさんの方たちから
の応援があります!

【応援団】

私募債申込人数	49人
私募債申込団体	8団体
寄付者	1人

400万円を調達するために申請した助成金一覧

- ・ チャレンジコミュニティビジネス支援事業助成金
(横浜企業経営支援財団: 交付決定)
- ・ たすけあい未来ファンド
(生活クラブ運動グループ福祉事業連合: 申請中)